



第48号

発行 府中市消防団
編集 府中市消防団広報委員会
(府中市行政管理部防災危機管理課内)
TEL 042・335・4068

【府中市消防団員職業別構成割合】
公務員 7.6% 農業 6.3% 商業 1.9%
小売業 9.2% 金融保険業 2.7% 不動産業 4.1%
サービス業 13.9% 建築業 21.7% 製造業 4.6%
商社 0.7% 飲食店 5.1% 造園業 2.7% 運輸通信業 4.9%
電気ガス業 5.1% 学生 1.0% その他 8.5%

新体制にあたり

府中市消防団長 本間 郁浩



府中市消防団長 本間 郁浩

府中市消防団は、本年4月1日(日)に平成30年度入退団式を執り行いました。年度当初のご多忙の中、高野市長をはじめ多くのご来賓の方々にご臨席を賜り、心より御礼申し上げます。平成29年度をもちまして退団された29名の方々には、長年にわたる消防団活動に対しまして、深く感謝申し上げます。そして、今年度もこの入退団式において新たに任命した副団長1名、分団長9名、新入団員22名を迎え、計411名の新体制でスタートしました。さて、昨年7月には九州北部を中心に記録的な大雨が発生したほか、9月から10月に発生した台風など一連の局地的集中豪雨により全国各地で甚大な被害が発生し、多くの尊い命が失われました。また、火山噴火や大規模な地震の発生の可能性など全国各地で自然災害の脅威にさらされています。これらの自然災害を目的に、本市における「防災・減災のまちづくり」への思いを強くするとともに、地域における防災体制の重要性をあらためて考えさせられているところでもあります。我々消防団は、日頃の各種訓練や講習会をはじめ、春と秋の火災予防運



平成30年度入退団式

動や歳末特別警戒期間中などには各分団が市内を巡回して地域住民に火災予防を注意喚起するため、広報活動を行うなどの市民の防火・防災意識の向上を図り、市民の皆様との生命・財産を守るために、府中市並びに府中消防署と連携し、消防団活動におお一層の推進を結ぶとして、各分団の方々に、消防団員の使命を自覚し、常に新しい情報を収集し、地域に密着した防災機関であるよう心がけるとともに、府中市の安全・安心の確保に努め、より一層、消防団活動の充実と邁進されるよう心からお願い申し上げます。

小場 淳吾 前副団長 退任挨拶



前副団長 小場 淳吾

歴史と伝統ある府中市消防団を平成30年3月31日をもって、34年間の任務を完了させ、心より感謝いたします。市・署・消防関係各団体の皆様には、御理解御協力、そして御指導御誠に有難うございました。今後は消防団員として培った技術・知識と地域防災に微力ながら役立てていきたいと思っております。また、消防団が地域に溶け込み、防災知識の普及啓発に努めていくため、予備消防への変更を希望し、御理解を賜りますようお願い申し上げます。結び、府中市・消防団として、府中消防団の発展と安全な活動を祈念し、退団の御挨拶とさせていただきます。大変有難うございました。

田村 茂 副団長 就任



新副団長 田村 茂

前副団長の退任に伴い、4月1日付で田村茂氏が副団長に就任しました。田村副団長は、平成16年第2分団に入団し、平成28年から2年間にわたり分団長を勤められました。今後は、第1分団、2分団、3分団の担当副団長となります。

消防団幹部紹介

平成30年4月1日現在

(団本部)



団長 本間 郁浩 昭和63年4月1日入団 (団歴29年)



副団長 大久保 幸一 昭和58年4月1日入団 (団歴34年)



副団長 堀江 一男 平成7年4月1日入団 (団歴23年)



副団長 志村 誠 平成元年4月1日入団 (団歴29年)



副団長 中田 和夫 昭和60年4月1日入団 (団歴31年)



副団長 川崎 好之 平成5年4月1日入団 (団歴23年)



副団長 田村 茂 平成16年4月1日入団 (団歴14年)

(分団長)



第1分団長 田中 告宜 平成14年4月1日入団 (団歴16年)



第2分団長 原田 修一 平成20年4月1日入団 (団歴10年)



第3分団長 高橋 永一 平成10年4月1日入団 (団歴20年)



第4分団長 金井 淳一 平成15年4月1日入団 (団歴15年)



第5分団長 川辺 努 平成10年4月1日入団 (団歴20年)



第6分団長 比留間 康夫 平成10年4月1日入団 (団歴20年)



第7分団長 佐藤 和正 平成7年10月1日入団 (団歴22年)



第8分団長 石澤 慶憲 平成11年4月1日入団 (団歴19年)



第9分団長 田中 良和 平成14年4月1日入団 (団歴16年)



第10分団長 野口 英一郎 平成9年4月1日入団 (団歴21年)



第11分団長 海老澤 拓馬 平成10年4月1日入団 (団歴20年)



第12分団長 前田 就平 平成8年4月1日入団 (団歴22年)



第13分団長 大木 弘 平成7年4月1日入団 (団歴23年)



第14分団長 小牧 秀幸 平成12年4月1日入団 (団歴18年)



第15分団長 井上 泰一 平成6年4月1日入団 (団歴24年)



第16分団長 市川 智則 平成13年4月1日入団 (団歴17年)



第17分団長 中村 健太郎 平成9年4月1日入団 (団歴21年)



第18分団長 大貫 剛 平成8年4月1日入団 (団歴22年)

新入団員教育訓練

4月1日から第2分団配属となった、小勝正太郎(おがし まさたろう)と申します。父も消防団に在籍していましたが、学校を出て実家の自営業を手伝うようになると団の先輩が声をかけてくださり、自然と入団を決めました。消防団に入ると、様々な種類の経験豊富な先輩方がおられ、社会人としての立ち振る舞い、組織の規律や運営、仕事のノウハウ、地元の歴史などの世間知をも、団の仕事と共に教えてくださっていることに気づきました。入団間もなく行われた大國魂社境内での規律訓練では、普段は気さくに話しかけてくれる先輩たちが、訓練になると一糸乱れぬ規律でまとまるのが印象的でした。団では普段からオンオフの切り替えをするよう教わっていますが、そのことを身をもって感じました。今後は団で教わりつつ、教わったことを先輩や地元府中に還元できるように努め、防災の役割を果たせるよう取り組んでまいります。

第2分団 団員 小勝 正太郎



新入団員規律訓練



新入団員向け講義

